

# Press Release

2022年3月24日

報道関係各位

日本NCR株式会社

\*当資料は、2022年3月14日（現地時間）に米国・ジョージア州アトランタで発表したプレスリリースの翻訳版です。また、正式言語が英語であるため、原文の発表内容が優先されます。本資料（英文）については[こちら](#)をご参照ください。

## NCR、5年連続で世界最大のPOSソフトウェア・サプライヤーに認定



米国ジョージア州アトランタ 2022年3月14日（米国東部時間）発

NCR Corporation (NYSE: NCR) は、RBR(Retail Banking Research)社の調査レポートにおいて、世界の小売業並びに外食業界におけるグローバル規模のPOSソフトウェア市場をリードする存在に認定されたことを発表します。

NCRは5年連続で上位100企業のうち首位に位置し、昨年世界のPOSの6件に1件はNCR製品が導入されています。

また、当報告書はNCRが新規POSソフトウェア導入においても最大の市場シェアを有しているとしています。NCRは世界がパンデミックの影響を受けるようになって以来、顧客ニーズの強まりからPOSソフトウェアに新たな付加価値を追加したことで、食品スーパー業界の新規導入において躍進を遂げています。この分野には食品スーパー、コンビニエンスストア、そしてドラッグストアの小売業者が含まれ、最も急速に成長している小売業態となっています。

「小売業者はアップグレードの必要性に迫られている。」と

NCRのリテール部門プレジデント兼ゼネラルマネージャーのデービッド・ウィルキンソン (David Wilkinson) は述べています。

「世界規模で小売業者は消費者の需要の変化を実感しており、ソフトウェアによる店舗体験の差別化を模索しています。NCR POSソフトウェアではNCR コマースプラットフォームにより、小売業者と飲食店が新たな店舗体験を実現することができます。顧客ロイヤリティの向上、オンラインでの注文や在庫管理をより迅速に行うことができます。」

RBRによる分析は、小売業者が新店舗の開拓や既存店舗のアップグレードを行う際に、新たにカフェや生鮮食品を取り扱う顧客接点を追加する事で市場の成長を実現しているとしています。NCRはこれからも、店舗経営に必要なあらゆる技術を統合し、新たな能力やサービスをより早く、そしてより効率的に提供するNCR コマースプラットフォームを基盤に、市場の要求に応じてまいります。

\* 「The Global POS Software 2021 report」は、世界規模で1,000台以上の大規模プロジェクトを含めた、100を超えるサプライヤーや800万台以上のPOSの調査に基づいています。同報告には世界規模で48ヶ国の市場における食料雑貨業界や飲食業界全般を8分野に分割し、論評や考察が含まれています。

#### ■RBRについて

RBRは30年に及ぶ銀行と小売店の自動化、決済分野において戦略的研究並びにコンサルティングを行ってきた企業です。同社は報告書、コンサルティング、ニューズレターそしてイベントの場において顧客に独立した助言や知見を提供することで顧客を支援しています。

#### ■NCR コーポレーションについて

NCR コーポレーション(NYSE :NCR)は、金融、リテール、ホスピタリティ、テレコム&テクノロジー業界におけるソフトウェアおよびサービス主体のエンタープライズ・プロバイダーです。NCRは米国ジョージア州アトランタに本社を置き、約38,000人の社員と共にグローバルにビジネスを展開しています。

※NCRはNCR コーポレーションの米国および他の各国における商標または登録商標です。

#### ◆本件に関するお問い合わせ先◆

日本NCR株式会社 役員室 広報担当 佐々木 智子

Tel. 03-6759-6000 Fax. 03-3553-1035

e-mail: [pr.jp@ncr.com](mailto:pr.jp@ncr.com)

ホームページ <http://www.ncr.co.jp/>

日本NCR 広報窓口 共同ピーアール株式会社

e-mail: [ncrpr@kyodo-pr.co.jp](mailto:ncrpr@kyodo-pr.co.jp)

担当/電話 竹村 良子 (080-8870-0347)、児玉 千尋 (070-4303-7256)